

子どもの未来応援団報告書（伊那谷再発見）

表題	: 探究の時間～マインクエスト～
学校・団体名	: 伊那中学校
活動グループ名	: 伊那中学校全校生徒
担当者・教諭名	: 田中達也
活動人数	: 330人

（1）活動を始めた理由

伊那中学校では日頃「探究」をテーマに据えて活動を行っています。令和4年度に生徒会役員の提案があり、伊那中学校文化祭「泉が丘祭」の中で探究をテーマにした活動として本活動がスタートしました。仕事などで一つのことに打ち込んでいる方の思いを聞いたり、探究的な学びをしている高校生とであうことで生徒たちの持つ探究への可能性を広げることができるのではないかと考え、地域の方、高校、保護者、生徒に講師を募りたくさんの体験ができる講座を企画しました。

（2）活動内容・活動の写真（カラー）

地域の方々、保護者、生徒、高校生、高校の先生方と多くの方にご協力いただき、28講座を開くことができました。そのうちのいくつかの講座を紹介いたします。

○ 防災脱出ゲーム（講師：伊那北高校学際コースの皆さん）



伊那北高校の学際コースの皆さんが「防災・減災」をテーマにこれまで探究してきた内容を「防災脱出ゲーム」としてまとめたものを体験させていただきました。クイズを解いたり、実際に身体を動かしたりして楽しみながら、防災についての知識が学べ、チームで協力して高ポイントを目指すものでした。自分たちが興味を持ったことを知るというだけではなく、どうやってそれを広げるか、表現するかといったことについても考える機会

となりました。「災害時に役立つ事がクイズ形式や選択形式で覚えられて、すごく楽しかった！災害の時はハプニングが付きもの。今回は避難所での生活の工夫や、ケガの対処法などを教えてもらった。防災バックの中身なども考えられた。」といった感想が寄せられました。

○ 考えよう！未来のために、今できること（講師：生徒保護者）

本校保護者で、SDGsについてお仕事で扱っているHさんに講師をしていただきました。昨年度に続き2年連続で講師をしてくださいました。Hさんは、「自分自身もSDGsと出会い、自分たちだけでは達成できないと感じていた。産官学のつながりや子どもたちの柔軟な発想が大切だと感じている。伊那から世界へ羽ばたく子どもたちに育ってほしい。自由にいろんな研究をしているいろんな興味をもって追究してほしい。社会の課題に向き合える人になってほしい」と願いを持ってくださっています。



す。

生徒の感想には「世界にはたくさんの飢餓に苦しんでいる人たちがいることを改めて知り、ぬくぬく暮らしている私も、周りのできることはたくさんあることを知ることができた。自分から知ろうとしないといつまでも自分の生活で精一杯になってしまうし、会ったこともない外国の子供達のためにできることができないままになってしまうから、地球の問題についてまずはちゃんと知ることが大切だと思った。」と興味関心を地球規模へと広げる様子が見られました。

○ 「能」を知ろう、体験してみよう（講師：地域の方）



今年度の講師を探している中で、生徒たちが知っているけどリアルに触れたことがないものは何だろうかと考えていたところ、昨年度講師をしてくださった方から、「私の友人で能に取り組んでいる方がいますよ」とご紹介いただき講座を準備していただきました。音楽や社会の授業で存在を知ってはいるものの、どんなものか具体を知らない生徒たちは実演や面や衣装などの道具に触れさせていただく中で興味を深めていきました。

生徒の感想に「歴史の授業で習ったことがあり知っていたけれど深く考えることがなかったから知ることができよかった。」とリアルに味わう良さが書かれていました。

その他の活動



ドローン操縦



スプーン作り DIY



知って伝える防災めしと災害ボランティア

(4) 活動結果

生徒の感想から

- ・スプーンを作ってみて、大変でした。工程の数は少なかったですが、一つのことにかかる時間が長かったと思います。だけど、自分で作ることの楽しさや、どうやったら効率よくできるのか考えることが出来ました。
- ・人生に、役にたたない仕事なんてないし、ちゃんと親と未来のことについて話さなきゃいけないよっていうことを学んだ。
- ・成功したことだけでなく失敗したことも大事にしようと思った。
- ・地域の人と関わることで自分の追求心を高めることができたと思います。

生徒たちはヒト・モノ・コトとの新しい出会いを通して、新たな思いを持ったり、これまでの自分自身について振り返ったりと発見が多くあったように感じています。やってみることで、自分自身を振り返ること、自身の学びに生かしていくことなど子どもの感じた思いを大切にしながらさらに「探究」を深めていけるようにこれからも継続して活動を行っていきたいと思います。